



強くなりたい

学校長 横山 豊

先日(10/17)、高校1年生のメンタル強化プログラムがありました。講師は世界空手道選手権で4連覇を果たし、ギネス記録にも認定された県議員の若井敦子先生でした。およそ挫折とは無縁に思われる先生が話されたのは、とんでもない「挫折」体験でした。廃人になりそうな挫折のどん底から会社の倉庫に1人閉じこもり、自分を根底から鍛え直す過酷なトレーニングに励んだ末、復活を果たされた。その際に撮られたと思われる真っ黒な左右の足の裏の写真がスライドで紹介され、その直後に「強くなりたい」という言葉が大きく投影されました。



実は、昨年の2月から校長室の行事黒板の右上に、1枚の新聞の切り抜き記事が貼ってあります。それは高校2年生の岩佐美帆さんが、将棋の女流棋士2級となり、プロの仲間入りをした時の取材記事で、一宮出身の豊島将之九段に弟子入りをした決め手となったのが、「強くなりたい」という一途な思いだったということが書かれています。そして、その見出しが大書きで「強くなりたい」でした。1年も前の新聞の切り抜きですが、なぜか剥がすことができませんでした。学校の仕事で困り果てた時や精神的にも疲れ切った時に、何気なく行事黒板に目をやると、視界に入ってきました。～「強くなりたい」～しばらく見ていると、停止しかけていた心が動き始めます。

人生には本当に予期せぬことが起こりますが、このような、ふと心に残った言葉に励まされ、元気になれることがあります。

私が、小学校5、6年生の頃のこことです。祖父が毎週テレビで水戸黄門という当時人気のあっ

た時代劇を観ていました。私は特に好きだったわけでもなく、時々一緒に観ていただけなのですが、その主題歌の歌詞とメロディが妙に頭から離れなくなりました。そして、その後の私の人生で、もうダメだと思った時には、決まってこの歌詞とメロディが頭の中で流れ始めます。

そして、「強くなりたい」を見た後と同じように、「明日になれば、何とかなるかもしれない。がんばろうかな」と思えるのです。

最後に、その歌詞だけを紹介します。今までの私の人生における応援歌の1つと言えます。負けず嫌いなので、特に2番がよく頭の中で流れます。

ああ人生に涙あり

作詞 山下路夫 作曲 木下忠司

- 1 人生楽ありゃ 苦もあるさ
涙のあとには 虹も出る
歩いてゆくんだけ しっかりと
自分の道を ふみしめて
- 2 人生勇気が 必要だ
くじけりゃ誰かが 先に行く
あとからきたのに 追い越され
泣くのがいやなら さあ歩け
- 3 人生涙と 笑顔あり
そんなに悪くは ないもんだ
なんにもしないで 生きるより
何かを求めて 生きようよ
- 4 人生一つの 物なのさ
後には戻れぬ ものなのさ
明日の日の出を いつの日も
目指して行こう 顔上げて